



ROTARY CLUB OF

NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2285

2017. 7. 20

創立 1969年(昭和44年)12月13日
例会日 毎週木曜日18:00より
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地
例会場 奈良ロイヤルホテル内
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2017~2018年度
国際ロータリーのテーマ

2017~2018年度
地区のスローガン



ロータリー:
変化をもたらす

愛着と誇り

国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー

RI第2650地区ガバナー
田中 誠二



2017~2018年度 内輪会
グランドチャンピオントロフィー

会長	有馬 康明	副会長	追山 重法		
幹事	川野 隆祐	会計	猪上 正孝	会場監督	榎木 晋作
理事	追山 重法	理事	奥田 裕一郎	理事	佐川 寛一
理事	小原 壮一	役員	大濱 正徳	会報委員長	金田 宗寛

第3回(2285回)例会プログラム平成 29年7月20日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング 「我等の生業」
3. 来訪者紹介
4. 出席報告
5. 会長の時間・会長報告
6. ニコニコ報告
7. 委員会報告
8. 幹事報告
9. ■卓話「特許と商標について」
弁理士、特許業務法人 後藤特許事務所代表
後藤 幸久 様
10. 閉会宣言 点鐘

第2回(2284回) 例会報告 2017. 7. 13

ソング

「四つのテスト」

来訪者紹介

寺田 信弘 様 テラダ鋼業株式会社 代表取締役
Ignes Denise Gomes MOURAさん 国際青少年交換受入学生

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算 2284 回	42	8/11	25/31	6	88%
通算2282回修正	42	8/11	21/31	10	76%

会長の時間 (有馬会長)

今日の会長の時間は、意外にも知らなかったロータリーの点鐘について、少し話したいと思います。皆様は毎週の会で始まりと終わりに点鐘を聞かれると思います。ロータリーの会合は点鐘で始まり点鐘で終わる、これは例会だけでなく、年次大会、地区協議会、IM等ロータリーの会合すべて同じです。なぜ点鐘か、については誰も疑念を差し挟まないようですが、この点鐘はどうも日本特有のものようです。海外ではこの点鐘の代わりに(Coll to Order) お静かにお願いいたします、の発言があってから例会が始まるようです。

そもそも点鐘は学校の開始と終了のチャイムと同じであります。昔大航海時代に時を知らせるために30分おきに鳴らしていたそうです。今、世界のロータリーの例会に鐘を鳴らすクラブはほとんどないそうです。例会は、国やクラブによってかなり異なりますが、世界のロータリーから見ると、日本のロータリークラブが点鐘を鳴らすのは珍しいぐらいであって、ヨーロッパやアジアでは点鐘など無く、何時に始まって何時に終わるのかわからない例会もあるそうです。もし海外に行かれてその国の例会に出席された時、点鐘があるか一度確認してください。

有馬康明会長

暑い日が続きます。水分補給を忘れずに。

林秀彦会員

梅雨があけたのでしょうか。この暑さ！

小原壮一、追山重法会員

ピアノの川崎恭子様、これからよろしく願い申し上げます。

三木武彦、竹田知弘、松山悦啓、東山光秀、植野教夫、浅野晋良、野阪幸男会員

道端会員、中西会員おめでとうございます。がんばってください。ニコニコ。

中西吉日出会員

皆さまには、大変お世話になりありがとうございました。又、ロータリアンと市議としても活動出来ます事に感謝しております。ニコニコ。

谷垣嘉輝会員

家内誕生祝ありがとうございます。

大濱正徳会員

中西さん、道端さんご当選おめでとうございます。ニコニコ。益々頑張ってください。

猪上正孝会員

今日からピアノでお世話になります川崎恭子様、よろしくお願い致します。

川野隆祐幹事

各理事様、今年度、事業計画発表宜しく願い致します。今月からお世話になりますピアノさん川崎恭子様宜しく願いします。

榎木晋作、小川信勝会員

本日九州南部が梅雨明け宣言しました。近畿もまもなくでしょう。これから猛暑日が続きますが、健康管理をしっかりと行い乗り切っていきましょう。

笹本麻琴会員

先日、千歳CCで、45・44で初の80台。ありがとうございます。

道端孝治会員

家内へのお誕生日のお花、ありがとうございます。市議会議員選挙、お世話になりました。再び4年間がんばらせていただきます。

●例会変更情報は表の座席表と共に掲示しております。

また、ホームページの会員ページに掲載しておりますのでご覧ください。

●(公財)ロータリー米山記念奨学会よりニュースがございます。「ロータリー米山記念奨学会 50年のあゆみ」が6月末に発行されました。財団設立50周年記念事業の一つとして、25年ぶりの奨学会史です。

当クラブでは一冊購入予定です。米山記念奨学会への理解促進にぜひ、ご利用下さい。限定3500部1冊1800円です。必要な方は事務局へお知らせ下さい。

●交換留学生

・7/30(日)東君が帰国 関西国際空港8:20分

・7/30(日)イギネスさん離日 大阪伊丹空港14:10分
今年度交換留学生

・増井 梨乃さん 8/13(日)時間未定
決まり次第ご連絡致します。

●有馬会長より、本年度内輪会トロフィーを頂きました。イギリスから取り寄せて頂いたと聞いております。ちなみにトロフィーの名前は「ナイスショット」です。内輪会に出席される方はぜひ頑張ってください。

●次週の7/20(木)例会は卓話者は後藤幸久様 弁理士・特許業務法人後藤特許事務所代表 お題は「特許と商標について」です。お楽しみにして下さい。

会員夫人の誕生祝

道端孝治会員夫人 陽子様 7月 5日

内藤源美会員夫人 恵様 7月10日

谷垣嘉輝会員夫人 玲子様 7月27日

榎木晋作会員夫人 有子様 7月27日

皆様おめでとうございます

<クラブ財団事業計画発表>

クラブ財団担当 小原壮一理事

今年度クラブ財団担当理事の小原です。

クラブ財団は、財団寄付並びに財団補助金と米山並びに米山奨学会の2委員会からなっており、財団関係には植野教夫、佃尚彦、杉村仁会員、財団、米山関係には相澤万裕子、熊井増典、中西吉日出の会員に担当して頂きます。

また、米山奨学生カウンセラーは昨年に引く続き津山初雄会員にお願いしております。

私の今日の仕事は、クラブ財団の所信表明ではございますが、川野幹事からのお願いで最近、入会された会員様に財団と米山についての説明を含め報告頂きたいとのことでしたので、古い会員の方には今更、釈迦に説法かと存じますが、少し我慢をして頂きたく存じます。

ロータリー財団

・財団の使命は、ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。財団を支援することで、ロータリアンは人々の生活向上に寄ことにあります。

ところで余談ですが、財団は国際ロータリーの活動を支える大きな機関の一つですが、財団とRIとは別々の財政で運営されているので、財団とRIの距離が段々開いてきており、ややこしい関係となりつつあり、RIの戦略計画が昨年立案されました。それがワンロータリーという概念で、RIは、世界理解、親善、平和を推進する、そして財団は、世界理解、親善、平和を達成できるようにする、これを使命としてお互いが一つになって、ポールハリスやアーチークランプなどが作った我らのロータリークラブの組織に戻ることを実践しようとしております。

話は元に戻りますが、**会員は主に次の3つの基金への寄付を通じてロータリー財団を財政的に支援することができます。**

年次プログラム基金

恒久基金

使途指定寄付(ポリオプラス基金など)

・年次基金寄付を例年同様、今年度も前期、後期合わせて約26,000円の負担をお願いします。その他に、各会員様個人、家族そして法人で良いことがあれば、記念して積極的なご寄付をお願いします。そして、一人でも多くのポールハリスフェローをお願いし、マルチプルポールハリスフェローの回数を増やして頂くようお願いします。

・恒久基金では、複数人数のベネファクターが生まれるようお願いします。

・使途指定寄付としてポリオプラスに寄付をお願いします。財団月間の11月にはポリオボックスを設けると同時に地区委員による卓話を予定しております。

・これまで申し上げてきたのは、会員がお金を払うことばかりですが、補助金として各クラブが財団から援助を受けられます。

年次基金寄付と恒久基金寄付から国際財団活動資金WF、地区財団活動寄付DDFとに50%ずつ活動資金として補助を受けることができます。

米山奨学金

日本のロータリーの父と呼ばれている米山梅吉氏の遺徳を記念する事業として1952年、東京ロータリークラブが海外からの留学生を支援する国際奨学事業を始めたことが始まりで、1967年文部科学省が主務官庁をする財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立され、今日に至ります。年間約800人の学生を採用し、2012年時点で奨学生は約18000人に及びます。すべてのロータリークラブが奨学生を援助しているわけではありませんので、2650地区ではわがクラブを含め38クラブ、奈良県内では3クラブであります。

わがクラブは、1975年度より始まり、現学生を含め27名を援助してきました。国別で見ますと殆どが中国、中華民国、韓国で、これらの国以外では4名のみで、どの国の学生がどのロータリークラブに配属されるかは、すべてがバナー事務所に委ねられており、当クラブに出身国の偏りを避けるよう鋭意ガバナー事務所に陳情しております。

さて寄付には、普通寄付と特別寄付があります。

・普通寄付として前期、後期合わせて約24,000円のご協力をお願いします。

・特別寄付として、財団と同様に個人、家族、法人、会社などで良いことがあれば、いくらでも結構ですので、ご寄付頂きますようお願いいたします。

・米山功労賞を一人でも多く、マルチプルやメジャーの功労表彰を受けられ方が生まれるようお願いいたします。

・10月は米山月間ですので予定として10月12日に奨学生の楊様に研究成果を報告して頂く予定です。



<クラブ管理事業計画発表>

クラブ管理担当 追山重法理事

本年度、クラブ管理担当理事を仰せつかりました追山です。

クラブ管理の役割としては、皆様ご承知の通りクラブの効果的な管理運営を行うことであり、会員が快適にロータリーライフを楽しんで例会参加していただけるように企画し実行して行きます。

活動計画としては、「出席」「親睦」「プログラム」「ニコニコ」「総務」「定款細則委員会」の委員会があり、詳しくはクラブアッセンブリーで各委員長より発表して頂きますが、ロータリーの原点が出席であることであり、出席率100%を目標に努力いたします。

会員の親睦を最重点として図りたく、ニコニコ目標達成を目指し、総務委員会はロータリーの友の紹介等、家庭集会を開催し、会員の皆様とともに我がクラブを発展して行きたいです。

今年度、有馬会長の方針『継続は力なり・楽しむもうロータリーライフを』のスローガンで力いっぱい協力し1年間頑張ります。

皆様のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



<クラブ広報事業計画発表>

クラブ広報担当 奥田裕一郎理事

今年度クラブ広報を担当させていただきます、奥田 裕一郎です。宜しくお願い致します。

今年度の広報基本方針は、会長の運営方針に沿いながら、基本的にはこれまでの事業計画要項を継承していきたいと考えています。

クラブ長期計画の目標として、クラブの良さを活かしながら伝統を引き継ぎ、新しきものに挑戦していく、それらを未来に繋げていけるよう広報活動を活かして、地域の皆様との絆を深める。

それにはクラブの活動をより多くの方々に認識、ご理解いただけるよう社会奉仕活動や情報開示に努めることが大事であると考えます。

また、会員にはホームページなどで最新情報を発信することにより、円滑なクラブ運営、会員増強と退会防止に努めていきたいと思っております。

活動計画と致しましては

- ・すべての奉仕活動や新しい企画などを、地域のマスメディアへ積極的にアピールする。
- ・各委員会、事務局との連絡を密にし、週報や連絡事項についても読みやすく魅力ある紙面づくりに努める。
- ・ホームページは逐次リニューアルし、最新情報の発信に努め、会員を含め一般の方にも閲覧していただけるように努める。
- ・地域の方々にクラブ活動を全員でPRできるように心がける。

会報は前年度より、ホームページのトップページから一般の方にも閲覧できるようになりました。これによりロータリークラブというところではどのような活動をしているのかが、より分かりやすくなったと思います。しかし、その会報が誤字脱字のある読みにくいものでは元も子もありません。

昨年まで完璧に会報を作って下さっていた阪口事務局員は退職されましたので、今は金田会報委員長はじめ新しい事務局員さん達が、日夜悪戦苦闘を繰り返して頑張っておられます。

会員の皆様も会報の記事作成にご協力頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。

広報・会報・HPIには情報収集が必須です。各理事様、各委員長様には奉仕活動や増強活動、またクラブ行事の報告書や写真データなど、お手数をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。最後に、奉仕事業などの記事を「ロータリーの友」のロータリーアットワークに投稿し、掲載して頂けるよう頑張りたいと思っております。

<クラブ増強事業計画発表>

クラブ増強担当 佐川寛一理事

世界のロータリーの会員の減少は、時代の流れによるものなのでしょうか。

ロータリー会員の減少が世界的な規模でとりざたされ、「会員の増強」という言葉が耳につくようになりました。

ロータリーの奉仕活動を活性化していく為には、会員を増強していく事が重要であり、常に会員のひとりひとりが念頭に置いていなければなりません。

クラブ増強は、増強委員と会員選考委員で構成されています。会員から、ロータリアンにふさわしい人物がいるかどうかという情報に、常にアンテナを張っていく必要があると考えます。

奈良西ロータリークラブの50周年には、60人の会員を目標に活動を続けてまいりましたが、現実は一進一退を続けている状況です。

今年度の目標は、50周年には50人という目標にして、増強活動に努めていきたいと考えております。



<クラブ奉仕事業計画発表>

クラブ奉仕担当 竹田知弘理事

クラブ奉仕担当理事として、国内奉仕は「職業奉仕」「社会奉仕」「青少年奉仕」国際奉仕は「青少年交換」「姉妹クラブ」「友好クラブ」と六つの奉仕委員会を担当させていただきます。各委員会が活発に活動できるよう各委員長、委員の皆様と協力し奈良西ロータリークラブの奉仕の伝統を引き継ぎクラブメンバーが積極的に参加出来る様活動したいと思います。

職業奉仕委員会では小川委員長のもと公共に奉仕されている方、創意工夫により、能率、品質、安全に貢献された方の表彰を行う予定です。

社会奉仕委員会では杉村パスト会長が委員長として中心になり形に残る社会奉仕活動を行う予定です。

青少年奉仕委員会では下村委員長のもと今年度も8月に燈花と芸術の森、登美ヶ丘北中学校区教育協議会に参加し当クラブの地域での認知を高める活動を行う予定です。

青少年交換委員会では安井パスト会長のもと安井パスト会長が委員長として中心になり交換生の受け入れ、送り出しを担当して頂く予定です。

友好クラブ委員会では笹本委員長のもと10月に台中中区の周年事業に参加し、若狭ロータリークラブとの交流事業を行う予定です。

詳細につきましてはクラブアッセンブリーで各委員長様に発表して頂きますのでよろしくお願いいたします。本年度1年間有馬会長のもと活発なクラブ奉仕活動が出来ますよう会員皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。





第4回（通算2286回）例会予告
例会日 平成29年 7月 27日（木）

前年度会長・幹事慰労会